

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日 13:00～14:00	会長	藤谷 猛
例会場	ANA クラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	深見 礼子
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	岩崎 幸弘



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度名古屋アイリスRCのテーマ

共に活動し、共に奉仕し、
共に頑張るアイリス

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第195回 3クラブ合同例会 ガバナー公式訪問

2017年8月25日 12:30

- 会場：東急ホテル
- 司会：北RC 大江静男さん
- 斉唱：君が代 奉仕の理想



会長挨拶

■名古屋葵RC 加藤久雄 会長

本日は、名古屋北、名古屋アイリス、名古屋葵3クラブ合同で、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事をお迎えしての、ガバナー公式訪問例会です。神野ガバナー、加藤地区幹事には、大変お忙しい中をお越しいただきましてありがとうございます。先ほど会長・幹事との懇談会では私どものクラブ運営に対して貴重なご意見をいただくことが出来ました。重ねて感謝申し上げますとともに、本日の卓話を楽しみにしております。

また、本日の例会の設営をしていただきました、名古屋北ロータリークラブ皆様に御礼申し上げます。さて、イアン・ライズリーRI 会長の今年度のテーマ「変化をもたらす」であります。それは奉仕活動を通じて人々の人生に変化をもたらせると信じているとおっしゃっています。そして今年度、神野ガバナーは地区方針を「今日からのロータリーを楽しもう！」とされました。

それを踏まえ我々葵ロータリークラブは自分たちのクラブを見つめ直し、「今出来る事はなにか？」そして「なくてはならない事はなにか？」を考え、まずは会員増強ではないか、と考えました。再来年には15周

年を迎えます。新入会員を入れる事によってクラブ内に変化をもたらし、加わってくれた会員の活動により、より一層の周りの人たちへの変化、環境も変わるのでないかと信じます。そしてまた、加わってくれた会員も含めみんなで今年度のいろいろなクラブ内の活動を楽しんでしまおうとも考えております。

今年度当クラブは市内25RC 社会奉仕委員長会議のホストを務めさせていただいております。その責任を感じながらさらに一層社会奉仕活動を充実させてまいりたいと思います。小さなクラブではありますが、IMもやる事が出来ました。そして昨年は名古屋名城ローターアクトクラブの提唱主管もさせていただきました。やる時にはやれるクラブであると自負しております。名古屋葵ロータリークラブを今後ともよろしく願います。と共に会長挨拶と変えさせていただきます。

本日はよろしく願います。

■名古屋アイリスRC 藤谷猛 会長

本日は、神野重行ガバナー、そして加藤定伸地区幹事をお迎えしての3クラブ合同例会でございます。先ほどの会長幹事懇談会では、先日のガバナー補佐訪問に引き続き貴重なご意見を賜り、心より感謝を申し上げます。また、本日の例会を設営頂きました名古屋北ロータリークラブの皆様には、心よりお礼を申し上げます。



さて、私たち名古屋アイリスロータリークラブは、大変若いクラブであり、伝統

というものはありません。次代に伝えるものを、今私たち自身で、試行錯誤し、経験を重ねながら築いている最中であります。失敗もあり、間違いもあります。まさに玉石混合の中、これまで自力で行っていた、名古屋大学病院小児がん病棟への奉仕活動は、地区補助金を支給されることで新たな段階に進みました。メン

バーの多くが、この活動に携わることで、医療現場をまの当たりにし、私たちの心は大きく揺さぶられました。「命の尊さ」、「人生という時間」、「生きている事の意味」など、まさに奉仕を行うことで、私たちは「ロータリーの意義」の一端を感じることができたのです。

本年度の国際ロータリーのテーマは、「ロータリー：変化をもたらす」であります。これは、どのような方法で奉仕を選んだとしても、奉仕を通じて、人々の人生に変化をもたらすことができるという意味だと、お聞かせ頂いております。私たちは、心を揺さぶられる奉仕を行うことで、奉仕を行う側も、奉仕を受ける側も、共に変化をもたらす事が出来ると信じています。

神野ガバナーの地区方針は「今日からのロータリーを楽しもう！」であります。自ら行動することでロータリー活動の意義、楽しさを感じ、自らを変え、そして周りを変える力となる事を示唆されております。奉仕を通じて、人々の人生に変化をもたらすことの感動と喜びを、より多くの人に伝えることができれば、新たな会員が増える事にもつながります。

また、今年度は名城ロータリーアクトクラブの主幹も仰せつかり、青少年奉仕委員長を中心に試行錯誤の中、役目を果たすべく全力で挑んでおります。経験の少ない私たちには、起きてくるすべての事が学びであります。

今年度のクラブ方針である「共に活動し、共に奉仕し、共に頑張るアイリス」のもと、全員で力を合わせ、青少年奉仕や社会奉仕に力を注いでゆく所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、名古屋アイリスロータリークラブ会長挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

■名古屋北RC 岡部務 会長

本日は、神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事にご来訪をいただき、名古屋葵 RC さん、名古屋アイリス RC さんと3クラブ合同でガバナー訪問を開催できることを大変喜ばしく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

先ほど、別会場で3RC 合同の会長・幹事懇談会を行わせていただきました。

神野重行ガバナーからは、大変貴重な意見をいただきましたので、今後のクラブ運営や奉仕活動に役立たせていただきたいと思いますと考えております。神野ガバナーが大変な情熱をもって取り組まれていることがよく伝わる内容でございました。

さて、神野ガバナーは、「会費を払い、ロータリーバッジをつけて、例会に出て親睦をはかっていたらいい時代は終わった」と言われ、地区方針として「今日からのロータリーを楽しもう！」を提唱されました。そして、行動指針として①クラブ戦略委員会の設置②クラ

ブと地区行事への積極的参加③周りへの積極的働きかけ④ロータリーファミリーとの連携強化⑤会員増強の5項目を示されました。各行動指針につきましては、すでにクラブ戦略委員会は設置し、積極的参加については、もともと親睦が盛んなクラブでもあり、熱心な会員が増えています。ロータリーファミリーとの連携については、元米山奨学生のホルローバートル・エネレルバヤルさんを通じてモンゴルへの支援を行っておりますし、会員増強については115名目標で鋭意努力中です。そして、私ども名古屋北ロータリークラブでは当年度、「ロータリーで行動しよう アクティブ！」をクラブテーマといたしました。ロータリークラブは今や世界200か国以上に3万5000以上のクラブ、122万人の会員を擁す巨大な組織になっています。また、当2760地区は会員数では国内34地区で1、2位を競っています。奉仕をするためにこうした環境を活用することで、個人や会社の力ではできないような奉仕ができることは素晴らしいことだと思います。クラブテーマはそうした環境でよりアクティブに動こうという意図で掲げられたものです。本日は神野ガバナーのお話から、様々なヒントを得たいと考えております。よろしくご指導のほどお願いいたします。

■卓話

この後、神野重行ガバナーより卓話を頂戴いたしました。

